

日常点検表及び運転日報

車両番号： _____ 氏名： _____

・運行記録計装着 該当車 / 非該当車 ・ 適正に装着されたことの確認

【※運転日報保存期間（1年間）】

運行記録計装着義務車両（車両総重量7t以上又は最大積載量4t以上の車両）

検 印	統括運行管理者	運行管理者	補助者

点検箇所	点検項目	摘要	良否	乗務開始地	※②時刻	乗務終了地	※③時刻	勤務時間		時刻		乗務計																			
1. ブレーキ	1 踏みしろ・効き				:		:	※①始業時刻		:		K m																			
	2 液量			メーター指数		メーター指数		※④終業時刻		:																					
	3 空気圧力の上がり具合	▲		荷主名		貨物 (※1) 品名 数量 総重量 積載状況		出発地	時刻	到着地	時刻	実車 K m	空車 K m																		
	4 バルブからの排気音	▲																													
	5 駐車レバーの引きしろ							トン	メーター指数		メーター指数																				
2. タイヤ	1 空気圧						トン	メーター指数		メーター指数																					
	2 亀裂・損傷								:		:																				
	3 異常な摩耗						トン	メーター指数		メーター指数																					
	4 溝の深さ	※							:		:																				
	5 ディスク・ホイールの取付状態	●					トン	メーター指数		メーター指数																					
3. バッテリー	4 液量	※							:		:																				
4. 原動機	1 冷却水の量	※					トン	メーター指数		メーター指数																					
	2 ファンベルトの張り・損傷	※							:		:																				
	3 エンジンオイルの量	※					トン	メーター指数		メーター指数																					
	4 かかり具合・異音	※							:		:																				
	5 低速・加速の状態	※					トン	メーター指数		メーター指数																					
5. 灯火装置及び方向指示器	点灯・点滅具合汚れ損傷			(※2) 運行内容に対して指導した内容:										合計	k m	k m															
6. ウィンド・ウォッシャー及びワイパー	1 液量・噴霧状態	※		事項	休憩・仮眠の時間	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24																								時間	分
	2 払拭状態	※		事項	休憩・仮眠の地点																										
7. エアタンク	凝水	▲		事故、著しい遅延、その他異常な状態が発生した場合はその概要と原因 ()																											
8. 運行において異常が認められた箇所	当該箇所に異常がないこと	荷待時間・荷役作業・附帯作業等記録票 (車両総重量8t以上又は最大積載量5t以上の車両が対象)											到着時間の指定時刻																		
		(※3)荷待時間 (荷主都合30分以上の場合)											①																		
													②																		
異常箇所の具体的な状況及び改善措置				集荷地点等											③																
整備管理者の確認 (運行の可否決定) ※必ず確認し、検印すること。				(※4)荷役・附帯業務の開始、終了時間											荷待時間合計																
				集荷地点等											時間	分															
				(※5)荷役・附帯作業等の内容(番号記載)											荷役作業・附帯作業等時間合計																
				①積込み(手荷役・機械) ②取卸し(手荷役・機械) ③荷造り ④仕分 ⑤検取・検品 ⑥横持ち ⑦棚入れ ⑧パレ貼り ⑨はい作業 ⑩その他()											時間	分															
				(※6)荷主の確認の有無																											

注) ※印の点検は、当該自動車の走行距離・運行時の状態から判断し適切な時期に行うことで足りる。 ●は車両総重量8t以上の自動車に限る。 ▲印の点検は、エア・ブレーキ車対象の点検項目
 ※①業務開始時間(タイムカード打刻時間) ※②日常点検及び点呼実施後、車両に乗務し出発する時間 ※③車庫に戻ってきた時間(乗務後点呼前) ※④業務を終了し退勤する時間(タイムカード打刻時間)
 (※1) 貨物の積載状況とは、車両総重量8t以上又は最大積載量5t以上の車両に乗務した場合に荷台内に荷が適切に固縛、固定され、偏荷重等がないか確認し適正であれば「○」と記録すること。
 (※2) 4時間を超える連続運転やスピード超過等がみられた場合は、再発防止の指導を実施しその内容をチャート紙若しくは運転日報へ記録すること。
 (※3) 集荷地点等に到着した時刻(荷主から指定された場合は当該時刻)から出発した時刻までに、荷主の都合により待機した時間の合計が30分未満の場合、またデジタル等の方法で記録している場合は記録不要。
 (※4) 荷役・附帯業務については、荷主との契約書に実施した荷役作業等の全てが明記されているのであれば、荷役作業等に要した時間の合計が1時間未満の場合、またデジタル等の方法で記録している場合は記録不要。
 (※5) 附帯作業とは「貨物自動車運送事業に附帯する業務」のことであり、実施した場合は該当する番号を記録すること。また、「①積込み」及び「②取卸し」について実施した場合は、その方法(手荷役・機械)についても記録すること。
 (※6) ドライバーが実施した荷役・附帯作業等について、荷主の確認が得られた場合は「○」、荷主の確認が得られなかった場合は「×」と記録すること。 (公社)沖縄県トラック協会 発行年月日 19-0615